

福岡・マレーシア友好協会 議事録

議題	福岡・マレーシア友好協会 令和 7 年度 総会
開催日時	令和 7 年 6 月 5 日(木) 16:00～17:30
開催場所	JR 博多シティ会議室 10F 会議室 C・D
報告者	事務局 神吉
会議内容	令和 6 年度事業報告、令和 7 年度計画案 等

会長挨拶

松永会長

本日はお忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。
最近、インバウンドの観光客が福岡にも増えており、マレーシアをはじめ、イスラム圏の人々も多く日本を訪れている。先日、福岡空港に行った際、国際線ターミナルに新しい礼拝室ができていた。中は確認できなかったが、人が利用している様子が伺えた。福岡にもイスラム圏の人々の対応ができる状況が生まれつつあるのを感じた。今後は福岡とマレーシア間の直行便が就航すれば、我々も行きやすくなるし、今後どんどんチャンスが増えてくると思う。そのために必要なことはたくさんあると思うが、ぜひ皆様と今後も協力してやっていきたいと考えている。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

第 1 号議案：令和 6 年度 事業報告/収支決算報告

事務局

【令和 6 年度 事業報告】

資料番号① 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告をご覧ください。
令和 6 年度の事業について、主な事業を一部抜粋した形で報告する。

令和 6 年度の理事会・総会は、2024 年 6 月 5 日（金曜日）福岡市博多区のリファレンス大博多ビル 11 階会議室にて開催した。理事会後に行われた総会では、弊協会 理事で、マレーシア現地で事業を展開されている 日本サングイン株式会社 代表取締役 木村 政信様に「マレーシアでのビジネスの現状」をテーマに、講演を行っていただいた。
また、総会終了後には、マレーシア人留学生を招いた懇親会を行い、役員・会員の皆様と留学生の懇親を深めた。

10 月 30 日水曜日には、福岡市博多区の八仙閣本店にて、マレーシア独立記念を祝うナショナルデー祝賀会を開催した。詳細は、本日の配布資料 2 の裏面に記載している。
当日は、日本人・マレーシアからの留学生や研修生等、総勢 40 名の方々にご参加いただき、当日は、「福岡とマレーシアの間でさらなるビジネスを生むために福岡企業がやるべきこと」という演題のもと、福岡商工会議所 産業・貿易振興部の田中 大輔様を講師に、また福岡の企業で活躍するマレーシア人を代表し、エムスタイルジャパン株式会社のサイド・ハフィジン・ジャミル様、弁護士法人 One Asia のクラレンス・チュア様をゲストスピーカーにお迎えして、記念講演を行った。講演の中では、マレーシア人のお二人に加え、マレーシア投資開発庁 大阪事務所からお越しの、所長 グラム・ムザイリ様からも、福岡とマレーシアの関係や、今後の可能性などについてご意見を賜るなど、大変興味深いお話をお伺いできた。
また、講演後には、大変賑やかな交流パーティーを開催した。マレーシア留学生や研修生からは、なぜ福岡を選んだのか、普段どんなアルバイトをしているか、福岡の好きな食べ物、今抱えている悩みなど、リアルな声がたくさん聞かれ、日本人参加者の皆様とも積極的な交流が行われました。
その他の事業につきましては、記載の通りとなっているので、こちらも併せてご確認ください。また、昨年度は、法人会員として 1 社、また個人会員として 3 名の新入会を賜っている。

事務局	<p>令和 6 年度の事業報告につきましては、以上です。</p> <p>【令和 6 年度 決算報告】</p> <p>資料番号② 令和 6 年度決算報告書をご覧ください。</p> <p>こちらの資料内の、令和 6 年度 決算額（B）と記載されております、表の中央部分をご覧ください。</p> <p>収入の部につきましては、会費収入で 91 万円、事業収入で 371,000 円、広告収入として、154,000 円、雑収入として 856 円、入合計が 143 万 5,856 円となっている。</p> <p>こちらについては、以前作成していた協会の「広報誌」を新しくナショナルデー祝賀会に併せて公式のリーフレットとして作成し、そちらへと、協会のホームページにバナーを掲出して、広告収入を得ることにより、当初の予算額より増額となった。</p> <p>支出の部につきましては、事業経費は、関係団体助成費、情報化推進費、通信費、事務委託費、雑費は予算内に収まっている。</p> <p>①事業費の ①会議費につきましては、6 月に開催した総会時に、会議時間が当初の予定より長くなってしまったことから、室料の延長料金が発生したことにより、差額が発生した。</p> <p>②交流事業費、こちらが予算額 37 万 5,000 円に対して、40 万 7,960 円の決算となった。10 月に開催したナショナルデー祝賀会の際、当初見込んでいた参加者よりも、実際の日本人側の参加者数が少なかったことにより、約 3 万円の赤字が計上されている。昨年度は、ナショナルデー祝賀会で 21 万を出したことを踏まえて、留学生の人数を前回から見直したり、少額ではありますが、彼らからも参加費を徴収するなど、昨年度より赤字額は少なくなっているが、今回も赤字での決算となった。</p> <p>②管理費の事務局交通費については、ナショナルデー祝賀会の会場下見、及び 会場担当者との事前打ち合わせを現地で行ったことで、差額が発生している。</p> <p>③印刷費につきましては、ナショナルデー祝賀会に併せて、公式リーフレットを作成したこと、また毎年ナショナルデー祝賀会に併せて、紙製の横断幕を毎回作成し、その作成費は約 1 万 5 千円かかっていたが、今回より、ナショナルデーだけではなく、他のイベント等でも今後も利用できるよう布製の横断幕を作成したことにより、印刷代で差額が発生している。</p> <p>最終の決算額は、123 万 5,688 円、収支差額が 20 万 168 円となり、次年度繰越金が、167 万 4,094 円となっている。</p> <p>次のページから順に、貸借対照表、財産目録の明細を添付しているので、併せてご確認ください。令和 6 年度 決算報告は以上です。</p>
松永会長	監事より、監査報告をお願いしたい。
笹倉監事	令和 6 年度の監査を 4 月 23 日に実施し、令和 6 年度収支決算書・貸借対照表及び財産目録等を監査した結果、いずれも正確かつ妥当なものと認めた。
松永会長	第 1 号議案「令和 6 年度事業報告ならびに収支決算報告」について、ご質問、ご異議はないか。
一同	異議なし。
松永会長	異議がないようなので、第 1 号議案「令和 6 年度事業報告ならびに収支決算報告」については、原案通りに可決・承認した。

第 2 号議案：令和 7 年度 事業計画(案)/収支予算(案)

事務局

【第 2 号議案 事業計画(案)】

第 2 号議案：令和 7 年度 事業計画(案)をご覧ください。

会議等は、今年度も全て対面での開催を予定しており、6 月に理事会・総会の開催、また正副会長会議を年数回、開催予定としている。

毎年秋に開催している、マレーシアのナショナルデー祝賀会については、10 月 30 日・木曜日に、福岡市内にて開催予定としている。こちらについては、詳細が決まったら、正式に皆様へご案内をさせていただく。

また、今年度の新たな動きといたしまして、内容（3）の項目（d）在福マレーシア人（留学生等）の支援を行う、の一環として、従来より意見として挙がっている、福岡市内の主要施設に、マレーシア人をはじめとするムスリムの方々が利用できる、お祈り用のスペースを設置する、という動きを進めていきたいと考えている。こちらにつきましては、本日皆様にもお配りをしております「協会公式リーフレット」を作成した際の留学生向けアンケートにも、「お祈りのための場所が、福岡には少ない」という意見が挙がっていたこともあり、今年度、実現に向けての動きをスタートしたいと考えているところである。具体的には、福岡国際空港株式会社様のご協力のもと、この春リニューアルオープンした、福岡空港国際線に設置された祈祷室を、6 月中旬に見学しに行く。設備の確認、また設置にあたってはどのようなことが施設側には必要になるか等のヒアリングも行い、その内容を踏まえ、福岡県内の企業・施設等を対象にアンケート調査を行うことなどを検討している。実際の設置に向けては、かなりの時間がかかることが予想されるが、そのための第 1 歩目を踏み出す年としたいと考えている。

令和 7 年度 主な事業計画については以上です。

【第 2 号議案 収支予算(案)】

資料番号 5：令和 7 年度収支予算書(案)をご覧ください。

その中にございます、令和 7 年度予算額をご確認ください。

収入の部は、会費収入、各種事業収入、また雑収入で 141 万 1,000 円の予算となっている。

次に下の段の支出の部をご覧ください。事業費、管理費ともに、昨年度の実績額等を参考に作成している。

支出の合計が 128 万 2,542 円、収支差額が 12 万 8,458 円のプラス、次年度繰越金が 180 万 2,552 円となっている。

松永会長

第 2 号議案「令和 7 年度事業計画(案)/ 収支予算書(案)」について、ご質問、ご異議はないか。

一同

異議なし。

松永会長

ご異議がないようなので第 2 号議案「令和 7 年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)」については、原案通りに可決・承認した。(案)の削除をお願いします。

第 3 号議案：役員の選任に関する事項

事務局

役員選任に関する事項について説明させていただく。

資料番号 6：「役員就任に関する事項 及び 退任の報告」をご確認いただきたい。

※「役員就任に関する事項 及び 退任の報告」読み上げ

その他、役員の皆様には引き続きご留任いただくという形をとらせていただきたい。令和 7 年度総会開催時点の役員・会員名簿を、本日添付しているので併せてご確認ください。

松永会長	第 3 号議案「役員就任に関する事項 及び 退任の報告」につきまして、ご質問、ご異議はないか。
一同	異議なし。
松永会長	<p>ご異議がないようなので第 3 号議案「役員就任に関する事項 及び 退任の報告」につきまして、原案通りに可決・承認した。(案)の削除をお願いします</p> <p>本日ご新任の方々 3 名にご出席いただいているので、一言ご挨拶をお願いします。</p>
吉田理事	<p>【新理事】吉田 達矢様（三菱商事株式会社 九州支社） マレーシアに駐在した経験があり、これも何かのご縁だと感じている。理事として、この友好協会に精一杯尽くしてまいりますので、温かいご指導をどうぞよろしくお願いいたします。</p>
吉村理事	<p>【新理事】吉村 雄大様（西部ガスホールディングス株式会社） 私どものガス事業は、マレーシア産の天然ガスをあつての事業である。しっかりこの会に貢献してまいりたいと考えている。皆様どうぞよろしくお願いいたします。</p>
笹倉監事	<p>【新監事】笹倉 慎平様（株式会社西日本シティ銀行） この会の力になれるよう、しっかり頑張っていきたいと考えている。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
総会講演	<p>国分グループ本社株式会社 海外統括部 アセアン事業部 常松 亮介 様 福岡商工会議所 産業貿易振興部長 田中 大輔様（協会会員） 「マレーシアにおける日本食市場拡大の可能性」</p>
諸連絡	
事務局	<p>まだ公式発表はされていないため、本日、資料としてはお配りしてはいないが、顧問にご就任いただいている「九州大学様」より、1 点お知らせがある。</p> <p>九州大学は、マレーシア・元首相の、マハティール・ビン・モハマド氏に対し、マレーシア首都・クアラルンプールにある日本式の工学系高等教育実践大学「マレーシア日本国際工科院」の立ち上げ・運営に大きな貢献を果たしてこられたことや、これまでのマレーシアとの交流実績などから、「九州大学名誉博士号」を授与する運びとなりマハティール氏への名誉博士号の授与式、ならびに同氏による特別講演会を開催される。</p> <p>日時は、8 月 6 日（水曜日）の 14 時から、15 時 45 分、場所は九州大学伊都キャンパス。昨年も同時期にこちらの授与式が企画されておりましたが、マハティール氏の体調不良により、中止になっていた。</p> <p>まだ、一部調整中の部分もあり、本日お配りできる資料等はないが、会場内にポスターを掲示しているので、ご興味がおありの方は、お帰りの際にぜひご覧ください。同イベントが正式に発表されましたら、メール等にて皆様にお知らせさせていただきます。</p>
閉会	
事務局	以上をもちまして、令和 7 年度 福岡・マレーシア友好協会 総会を終了いたします。